



2016年4月1日

各位

J-STAR 株式会社
代表取締役 原 祿郎

国上精機工業ホールディングス株式会社による
LM Contract Manufacturing Services Inc.の株式取得について

弊社が運営・管理する J-STAR 二号投資事業有限責任組合の投資先である国上精機工業ホールディングス(以下 KGH)が、カナダバンクーバー市に本社を有する LM Contract Manufacturing Services Inc.(以下 LMC)株式を 100%取得しましたのでお知らせ致します。また、合わせて KGH は子会社である国上精機工業株式会社と合同で、メキシココアウィラ州サルティエジョに生産拠点である KUGAMI MEXICO, S.A. DE C.V. (メキシコ) を設立しました。国上精機工業グループは、LMC と KGMMEX が連携してメキシコを製造拠点とする北米事業を推進していくこととなります。

LMC (設立: 2000 年) は、2006 年よりメキシコ Saltillo 市にて自動車部品や産業機器部品を主とした樹脂成型部品の製造を行っております。金型エンジニアであるカナダ人夫妻オーナーの経営の下、金型の設計とメンテナンスから樹脂成型まで一貫した製造に携わり、欧米系の顧客を中心に順調に事業を拡大して参りました。

KGH は、現在、日系を中心とした顧客向けに日本 (2 拠点) 及び中国 (2 拠点) の製造拠点にて、携帯及び自動車向け樹脂成形部品の生産を行っており、この度、欧米系顧客基盤と北米向け自動車生産集積地であるメキシコに製造拠点とを有する LMC を完全子会社化することで、日本・中国・北米での多面展開実現と取引先の多様なニーズに対応可能な体制の構築が可能となります。

KGH は、引き続き、経営幹部の増強やグループ管理体制の強化、日本国内外での M&A や資本提携などの戦略的な活動に引き続き取り組んでいく方針です。弊社としては、かかる成長戦略とそれを支える社内体制の構築等の支援を一層進めて参ります。

なお、今般の契約締結にあたり、法務アドバイザーとしてベーカー&マッケンジー法律事務所、財務・税務アドバイザーとして KPMG の協力を得ております。

以上

J-STAR

J-STAR株式会社 (www.j-star.co.jp)

J-STAR は、2006 年創業に創業した国内独立系の投資会社で、主に未公開株式への投資を行うプライベート・エクイティ投資、その中でも経営権を取得し、当該事業価値の向上を図るバイアウト投資事業を手がけています。 J-STAR は企業・経営陣の課題解決、成長ストーリーを重視した投資提案を行うとともに、①優れた経営者/幹部社員の存在、②ファンドマネジャーの関与による付加価値増大余地、③市場地位やビジネスモデルなどの特異性/優位性を投資基準に、ファンドマネジャー達の経験/知見/スキルが活かされ易い、企業価値 30 億円～100 億円の案件を主要投資対象にしています。創業以来、J-STAR は消費財、サービス、ヘルスケア、環境、製造など多岐に渡る業種に属する 26 社への投資を行っています。